



BELOW WATER

OLIVER LUCANUS — Photo & Text

オリバー・ルカヌスが贈る水中世界 Vol.7

パンタナルのクローバー

雨季、パンタナル湿地の底はヒドロコチレやスイレンで覆われる。乾季になると、これらの植物は休眠状態となり、地中には球根や種子だけが残る。

【撮影地】
サロブラ川 (Rio Salobra)

【生物】
Nymphaea gardneriana
Hydrocotyle verticillata

OLIVER LUCANUS

オリバー・ルカヌス (54)

ドイツ、バイエルン州生まれ。30年以上に渡り、世界中で魚の棲息環境を撮影し続けている。[Xingu Below Water] など写真集を発売。カナダ、モントリオール在住。IEPA会員。



IAPLC 2024 GRAND PRIZE

World Ranking 1

Luis Carlos Galarraga
Brazil / W1,200 x D600 x H450 (mm)

[Great Wave]



 Best Aquarium
Selection by Mr. Adip Sajjan Raj

 Best Aquarium
Selection by Mr. Yusuke Homma

[グレートウェーブ] 流木を駆使したうねる波の造形が印象的であり、他の作品と違った趣向がコンテストでは功を奏したと言えるでしょう。水景全体からはエネルギーに満ちた動的な力強さを感じられますが、水草のグリーンが程よく強さを緩和していてそのバランス感覚が見事です。それは作者のレイアウトセンスそのものであり、それは水槽四隅の丁寧な処理にも表れています。



植栽



完成



TITLE
Great Wave

水草 ニューラージパールグラス
グロッソスティグマ
リトレラ・ウニフローラ
エレオカリス・ミニマ
ウォータークローバー
ランクルス・パピュレントゥス
クリスマスモス
ナミガタスジゴケ
アナビアス・バルテリー・ミニコイン
アナビアス・ナナ・パンゴリーノ
ホルビティス sp. ミニ
ミクソラム・ウェンディロフ
ミクソラム sp. ミニ
クリプトコリネ・ビッグマエア
ブセファランドラ sp.
ウォーターローン
ロターラ sp. グリーン
ロターラ・ナンセアン
ロターラ sp. バングラデシュ
ポゴステモン・エレクタス
ベトナムゴマノハグサ

Micranthemum tweediei
Glossostigma elatinoides
Littorella uniflora
Eleocharis 'Minima'
Marsilea hirsuta
Ranunculus papulentus
Vesicularia montagnei
Riccardia chamedrifolia
Anubias sp. 'Mini coin'
Anubias sp. 'Pangolino'
Bolbitis sp. Mini
Leptochilus pteropus 'Windelov'
Leptochilus sp. Mini
Cryptocoryne 'Pigmea'
Bucephalandra sp.
Utricularia graminifolia
Rotala sp. 'green'
Rotala nanjean
Rotala sp. 'Bangladesh'
Pogostemon erectus
Limnophila helferi

魚種 テトラオーロ
トリゴノスティグマ・ヘンゲリー
ナノストムス・マジナータス
ダニオ・エリスロミクロン
ヤマトヌマエビ
ヒメヌマエビ

Hyphessobrycon elachys
Trigonostigma hengeli
Nannostomus marginatus
Danio erythromicron
Caridina japonica
Caridina pareparensis

IAPLC 2024 GRAND PRIZE INTERVIEW

Luis Carlos Galarraga

Profile

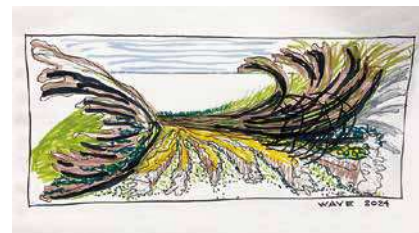
年齢 : 57歳
 出身国 : ブラジル
 職業 : 建築家、アクアショップオーナー
 アクアリウム歴 : 約50年
 趣味 : スキューバダイビング

過去の受賞歴 :
 IAPLC 2023 39位
 IAPLC 2022 19位
 IAPLC 2021 29位
 IAPLC 2020 7位
 IAPLC 2019 33位
 IAPLC 2018 31位
 IAPLC 2017 4位
 IAPLC 2016 50位
 IAPLC 2015 10位
 IAPLC 2014 43位
 IAPLC 2013 20位
 IAPLC 2012 18位
 IAPLC 2011 18位

水景制作への大きな情熱が刺激になっていると思います。

—— IAPLC2024についての思いや受賞したことへの感想を聞かせてください。

今年が良い順位を狙える作品にできたと自負していました。私としては初めてアイデアの構想から始め、そこから作品づくりのための最適な素材探しを始めました。参加しているアクアベースレイアウトチームの皆が励まし、私のキャリアに残る作品だと認めてくれました。ということで、8月31日当日は大きな期待と共に迎えました。放送が始まったあたりは見るからに緊張していたと思います。51位が発表のとき、50位以内に入るという第一の目標は達成できたと確信しました。27位まで来て、優秀賞に入れたなど。8位まで発表されると、もしかしら自分はトップ100にも入っていないんじゃないかと思いはじめました。すぐドキドキしながら、ついに自分の作品がグランプリになったのを見て泣き崩れてしまいました。私の一番の夢が叶ったんです！



動きのある波の情景が思い浮かんだアイデアスケッチ。

—— この作品におけるコンセプトや制作の意図は何ですか？

昨年11月8日深夜、IAPLC 2024用のアイデアを考え始めました。動きのある波の情景が思い浮かびました。夜中の2時だったのですがもう眠れなかったので起きることにして、キッチンでそのスケッチを始めました。午前4時頃家を出てアクアベースへ向かい、コーヒーを淹れてアイデアを実現できる素材を探し始めたところ、この作品を実現させるにはとにかくたくさんの流木が必要なこと気づきました。うまく言えませんが、その夜のことは何か良い予兆のように思えたので、とにかくエネルギーを注いで作品をつくり上げることにしました。

—— この作品は葛飾北斎の「富嶽三十六景 神奈川冲浪裏」を連想させますが、インスピレーションになったのでしょうか？

構図



300個以上の流木の中から選別して80~100個の流木を接着しながら骨格を形成した。

レーションになったのでしょうか？

「神奈川冲浪裏」には何度も心を打たれてきました。でも、今回の作品では少なくとも意図的にはインスピレーションにしていなかったんです。先ほど触れた深夜のアイデアを基にしたものです。大きな波の形はこの作品の最後に加えられた要素の一つなのですが、何日か経つてようやく日本の有名な作品によく似ていることに気づきました！

—— 流木がとてもユニークな形をしていますよね。どのように配置されたのでしょうか？

波の形を表現するために、小さな流木のかけらをいくつも接着しました。この種類の木はブラジルではドラゴンウッドと呼ばれます。ドラゴンストーンにとってもよく似ているからです。この作品では80~100個程度の流木を



左:応募の締め切り間に合うか不安になりながらも、上々の仕上がりになった。
 右:「アクアベース」チームのスタッフたちと。

使用しました。しかも300個以上の中から選別しています。今も私の店舗ではものすごい量のドラゴンウッドを販売していますよ！

—— 制作過程ではどのような点が大変でしたか？

大変なことはたくさんありました。一つずつ流木を接着するのは苦勞しました。注水後や植栽後に流木が壊れてしまったりは避けられないので、とても慎重に作業しなければなりません。苔類やゆっくり育つ植物たちがきちんと定着し生長した作品にしたかったため締め切りのことも心配でした。幸いにもアクアリウムは完璧な状態になりました。ADAの液肥システムのおかげで藻類も発生せず、生長を待っている間流木を擦ったりせずに済みました。

—— 植栽のキーポイントがあれば教えてください。

キーになったのはドライスタートシステムというナミガタスジゴケやクリスマスモスなどのコケ類を流木の表面に植栽し21日間管理された湿度の中で定着させる方法です。この段階で、この作品の重要な部分であるウォーターローンを使用した中央の波の頂点部分の空中庭園をつくりました。もう一つ

重要な点としては、使用した植物はすべて組織培養されたものです。

—— 毎回素晴らしい作品を応募して頂いていますが、今年ついに1位を獲得されました。長い間IAPLCに応募し続けるモチベーションは何ですか？

水景制作への大きな情熱が刺激になっていると思います。IAPLCで優勝することはずっと大きく遠い夢でした。過去の作品もあってこそその受賞なのだと思います。毎年学ぶことばかりです。2011年のIAPLCから続けて良い成績を残せているのは2010年に初めて日本に行ったからだと思っています。以降、毎年トップ50に入り続け、今年ついに一番の夢が叶いました！

—— ご自身が経営する「アクアベース」での活動はいかがですか？

アクアベースを21年やってきて、今が一番良いフェーズだと思っています。私たちをセールスマンでなくコンサルタントとして見てくれるクライアントが沢山いますし、何百人もの学生がワークショップに参加してくれました。晩年の天野尚先生から直接教えて頂いたネイチャーアクアリウムをブラジルだけでなく世界に広め続けます！

—— 今後の水景創作への展望や目標を教えてください。

健康である限りIAPLCに参加し続けたいです。今後は入賞へのプレッシャーが今までとは比べ物になりませんが、今後の作品づくりへ良い影響を与えてくれるかもしれません！

—— あなたにとってIAPLCは何でしょうか？

IAPLCは今までも、そしてこれからも世界で一番重要で名誉あるコンテストです。天野尚さんは私の人生を変えてくれました。弟子としていつまでも熱い思いを持ち続けたいです。



仲間たちの助けを借りながら何度も撮影し、納得のいく一枚を選定した。

IAPLC 2024 GRAND PRIZE
 World Ranking 1
 Luis Carlos Galarraga
 Brazil / W1,200 x D600 x H450 (mm)

MINI NATURE AQUARIUM #07

Mini NATURE AQUARIUM
MAINTENANCE GUIDE

DATA

撮影日 2024年08月27日
 水槽 キューブガーデン W300×D180×H240 (mm)
 照明 ソルスタンド RGB (1日8時間30分点灯)
 ろ過機 スーパージェットフィルター ES-150 Ver.2 (バイオリオ G)
 素材 プランテッド、タンジェリンレイヤーストーン、ヘーゼルグラベル S (GR-03)、ヘーゼルグラベル (GR-04)
 底床 アクアソイルアマソニア Ver.2、パワーサンド・アドバンス、パウダー100、クリアスーパードルマリンBC
 CO₂ CO₂システム74-DA、バレングラス TYPE-3で2秒に1滴
 AIR リリイハイブ・スピンP-1によるエアレーション 夜間満灯時15時間30分
 添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、グリーンプライティ・アイアン、グリーンプライティ・ニトロ
 換水 1週間に1度 1/3
 水質 水温25℃ pH: 6.8 TH: 50mg/L



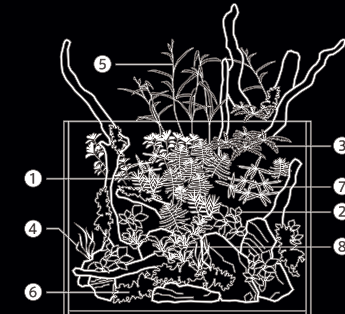
CO₂添加システムの ワクワクとノウハウ

初めてCO₂添加器具を購入したときは、ある種の高揚感を覚えたものである。それだけ水草レイアウトならではの特異的な器具とも言えるだろう。現在ではさまざまなCO₂添加器具が販売されているが、実際に水槽に設置してみるとやや仰々しく見えるものも多く、特に水槽が小型の場合はそれが顕著となる。その点、CO₂システム74-DAは、付属の専用パーツであるCO₂メタルフックによって水槽に正しく設置でき見た目にもスマートだ。CO₂レギュレーター DAのCO₂メタルフックへの装着感も小気味よく、モノづくりの精度の高さも実感できる。



CO₂添加システムは、ADAのこだわりが随所に見られる。設置時の美しさも配慮されている。

部屋に水景を美しく飾るのであれば、その周辺器具の設置にも気を使いたいところである。では実際の水草育成についてであるが、有茎草への効果は広く知られているところであるが、アナピアスやプセファランドラなどの陰生水草の育成についても、CO₂添加は生長スピードを早める効果がある。ただ陽生、陰生に関わらず、節間が伸びすぎないように育成することは水草を美しく育成するポイントにもなるので、そこはCO₂添加量の調整が重要となる。CO₂添加量は、水草の種類と植栽量、光量などに応じてコントロールする必要があるため、そこは各自のノウハウにもなるところでもあり、そうした体験から環境要素のバランスの大切さを意識できる。それもまたこの趣味の一つの豊かさと言えるのではないだろうか。



植物 ①花び草 かれん※/②アナピアス・ナナブチ(BIO)※/
 ③ハイグロフィラ・ピンナティフィダ(BIO)※/④エキノドルス・テネルス sp. マテイラ/⑤ホソバウナギツカミ/⑥ワイローモス(モスパック)※/⑦エイクホルニアティバリーシフォリア/⑧プセファランドラ sp. シンタン(BIO)※
 魚種 テトラオーロ/ボラス・ブリジッタエ/ナノストムス・マジナータス/ピグミーグラミー

※はADA生体製品ラインナップです。

CREATOR WORKS

Kota Iwahori
PALUDARIUM W600 x D300 x H450 (mm)



【Wet Shade Garden】

ジャングルプランツを植栽したバルダリウムレイアウトはしばしば暗い印象になりがちである。このレイアウトの植栽は、意図的に落ち着いた色や模様の植物で構成している。また、あえて減光シートを使用し照度を下げて育成しているが、これらの植物の魅力を保つためでもある。一見地味なジャングルプランツでも明るい照明下では見られない魅力を持つものが多く、わずかに色付く蛍光のグリーンやピンク、銀葉や青く反射する葉、銀ラメなどをじっくりと眺めることもジャングルプランツの楽しみ方の一つではないだろうか。また、花が咲けば、それはランタンの灯のような癒しのひとときにもなるだろう。

D A T A

撮影日 2024年9月20日
制作 岩堀 康太(ADA SUIKEI CREATOR)
水槽 システムバルダ 600
照明 バルダライト 600 (1日8時間点灯)
底床 ジャングルソイル、ジャングルベース
給水 ミストフローボックスに2~3週間に1度
高吸水スポンジで1週間に1度程度
排水 ミストフローで毎時20分間
湿度管理 サーキュレーションファン 40で毎時5分間
時間管理 パワーコード S-70



MAIN PLANTS

- 1 ベゴニア・ブランキー
- 2 ベゴニア・パボニナ
- 3 ソネリラ・マクラータ
- 4 ホマロメナ・フミスシルバー
- 5 アルディシアsp. ライトセーバー

New Style Indoor Green

Style
07

DOOAで提案するガラスケースで主に熱帯植物の育成を楽しむスタイルをさまざまな作例とともに紹介。日々の生活の楽しみとして取り入れてみては。



DATA

CASE
GLASS POT MARU 95

PLANT
オエセオクラデス・ペリエリ

LIGHTING
マグネットライト G スリム
6段階中3~4

SUBSTRATE
トロピカルリバーソイル
トロピカルリバーサンド
ジャングルベース

地生ランの一種であるオエセオクラデスの仲間である細葉のタイプ。枯葉に擬態したとも言われる見た目とマダガスカル原産というだけで魅力は十分。湿度は好みますが、ケース栽培では水を溜めないように管理する。

DATA

CASE
GLASS POT MARU 95

PLANT
エリオカウロン sp. ポラリス

LIGHTING
マグネットライト G スリム
6段階中5~6

SUBSTRATE
アクアソイル-アマゾン Ver.2
ジャングルベース

湿地植物であるホシクサの仲間のため、ここでは用土にアマゾン Ver.2を使用し、用土が常に濡れた状態で管理をした。湿度の高いケース栽培では、白い頭花はカビが発生しやすいので早めのカットが無難。



DATA

CASE
GLASS POT MARU 95

PLANT
クリプタンサス・ウバイレンシス

LIGHTING
マグネットライト G スリム
6段階中4~5

SUBSTRATE
ジャングルソイル
ジャングルベース

緑~赤のグラデーションが美しいクリプタンサスで、その妖艶な魅力を引き出すためには湿度と光量の調整がポイントとなる。過度な乾燥、強光量だとストレスで極端に葉が赤くなるが、湿度が高すぎても赤くなりにくい。



DATA

CASE
GLASS POT MARU 95

PLANT
ペゴニア・ヴァンケルコウェニイ

LIGHTING
マグネットライト G スリム
6段階中3~4

SUBSTRATE
ジャングルソイル
ジャングルベース

MARU 95の小さな空間でも十分に育成が楽しめる原種ペゴニアの小型種。大型化する種が多いペゴニアの中では稀有な存在。しかも花付きもよく、多湿環境を好むため小型のケース栽培には最適種と言える。



KUMU MAKING GUIDE

#07

こだわりのレイアウトを楽しむための化粧素材「KUMU」。ここでは、それらを用いたレイアウトのつくり方や実用的なテクニックなどを、順を追ってわかりやすく解説します。

HOW TO MAKE

01



KUMU
パフレイヤーストーン



パフレイヤーストーンで土台をつくる。接着材で石同士を固定すると安定する。

02



KUMU
パニラサンド



背面にトロピカルリバーソイル、前面にパニラサンドを敷く。ソイルが手前にこぼれないようにしっかりと土留めをする。

03



パフレイヤーストーンを積み重ね、多肉植物を植栽するための窪みをつくっていく。

04



少しずつソイルの量を上げていき、石と石の隙間に多肉植物を植栽をしていく。

05

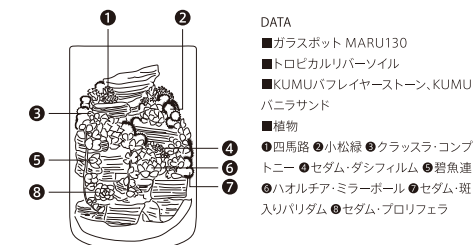


構図が単調にならないように、パフレイヤーストーンと多肉植物を交互に積み重ねていく。

06



頂上まで植栽したら完成。フタは閉めずに風通しのいい場所で管理しよう。



IAPLC 2024 AWARD CEREMONY

 **YouTube LIVE配信決定!**
2024.11.23(SAT) 15:00 START

世界の仲間たちと、その栄誉を讃えよう!

IAPLC2024アワードセレモニーでは、上位入賞者をはじめ

世界の水草レイアウトたちが会場に集結します。

表彰式では、トップレイアウトたちの作品づくりへの情熱が垣間見れ、仲間たちとその栄誉を讃え合います。

ADAではその様子をLIVE配信いたしますので、ぜひご視聴ください。



DAY.1 NOVEMBER 23 【アワードセレモニー】



IAPLC 2024
AWARD CEREMONY

会場: ANAクラウンプラザホテル新潟 3F 飛翔

第1部 14:00 受付開始
15:00 開式 IAPLC表彰式 LIVE配信

第2部 16:00 同会場にて会食・パーティー
17:30 終了予定



DAY.2 NOVEMBER 24 【IAPLCフェス】



IAPLC FES 2024
NOVEMBER 24, 2024

会場: アクアデザインアミノ本社

9:00 ●NAギャラリー見学、4m水槽見学
●オリジナルグッズ販売
●プランツバザール ●キッチンカー

15:00 終了予定 (自由解散)

※DAY1、DAY2ともに会場への参加申し込みは終了しております。両日、事前申し込みされた方のみ会場参加できるイベントとなっておりますのでご了承ください。



IAPLC2024の参加記念品といたしまして全員に公式ステッカー、佳作以上(300位以上)の方には作品プリントを結果通知に同封させていただきました。この度受賞された皆様へのトロフィー、メダルなどの副賞は、11月23日のアワードセレモニーにて贈呈させていただきます。

超大判フィルムの世界

第5回 W1,800×D1,000×H800 (mm) 水槽 (1994年撮影)
フジクローム・ベルビア (RVP) 11×14 in

※このページではカラーリバーサルフィルムの色をできるだけ忠実に再現し、
実物の約70%の大きさに縮小した画像を掲載しています。

天野 尚と愛用の大判カメラ
1 8×20 in 2 8×10 in
3 11×14 in
4 4×5 in 5 5×7 in



超大判フィルムで大型水槽を撮る

水景写真において超大判フィルムが真価を発揮するのは、何と言っても大型水槽の水景である。天野 尚は晩年まで超大判フィルムで水景写真と生態風景写真を撮り続けていたが、それを始めたきっかけの一つはこの時代の大型水槽の撮影にあった。一般的なW600mm水槽などに比べて、大型水槽では水景写真のクオリティが低下しやすい傾向がある。その理由は、W1,800mm以上の大型水槽はガラス製ではなくアクリル製であることが多く、さらに被写体までの間にある水の層が厚くなるためである。アクリルは素材自体の透明度は問題ないのだが、ガラスよりも材質がやわらかいため水槽の管理を繰り返しているうちに表面が傷ついたり、経年劣化によって板の中に細かい亀裂ができることがある。アクリル表面の傷はコンパウンドなどで研磨して一時的に目立たなくすることはできるが、これを繰り返しているとやがて表面全体が薄く曇ったようになってくる。また、水槽の水は一見透明に見えても必ず多少の微細な粒子が浮遊しており、水の層が厚くなると薄く濁って見えるのだ。これらの要因が重なるため、大型水槽では撮影した水景写真のクオリティが低下しやすいのである。自身が制作したネイチャーアクアリウムを記録するために水景写真の撮影に取り組んでいた天野は早くからこの問題点に気づいており、それを改善するために長年試行錯誤を繰り返していた。そして、最終的に行き着いたのが超大判フィルムによる撮影だった。

天野が導き出した結論は、大型水槽に起因する水景のクオリティの低下を超大判フィルムの高いポテンシャルでカバーするというものだった。この時代、天野が水景写真の撮影に必ず使用していたのが、フジクローム・ベルビア (RVP) というカラーリバーサルフィルムである。ベルビアは粒状性が非常に優れていたため高精細な写真を撮ることができ、それを超大判フィルムにすることで極めて高い画質を得ることができた。また、ベルビアの持つ彩度が極めて高く、コントラストも強いという特徴が、クオリティが低下しやすい水景写真の撮影には最適だったのである。しかし、超大判フィルムで水景写真を撮影するには、それ相応の難しさもあった。まず、撮影に使用するカメラやレンズが特殊なものであり、それらの使い方を習得しなければならない。蛇腹が特徴的な大判カメラの構造は極めてシンプルなのだが、背面のピントガラスに映る水槽の像が上下逆になっていたりと、その像も全体に暗く、特に周辺が暗いため水槽の端が見えにくいなど、一般的なカメラにはない撮影の難しさがあるのだ。実際の撮影では、天野は“カブリ”と呼ばれる黒い布を頭から被って周りの光を遮り、ピントガラスに映る像をルーペで見ながら、カメラの位置を決めてギアでピントを合わせていく。それは当時の感覚でも前時代的と思える撮影スタイルだったが、そこから最新のネイチャーアクアリウムを捉えた鮮鋭な水景写真が生み出されるのは痛快なことだった。



大判カメラのピントガラスには、水槽の像がこのように上下逆になって映る。ピントガラスはいわゆる曇りガラスで、そこに映る像は非常に暗いため、周りの光を遮る“カブリ”とピント確認用のルーペは撮影の必須アイテムだった。ちなみに、今回掲載した水景写真の大型水槽は、当時のADAショップに設置されていたもので、今回の水景以外にもたくさんの名作水景がつくられている。

水草道!

いくらあってもいい?



お店



家中

Illustration / Hayase Kato

STAFF CREDIT

Publisher
天野しのぶ

Art Direction
NATURE AD DESIGN

Design
丸山 悟司 / 市川 亮 / 高遠 将史
板橋 広夢 / 加藤 颯世

Editor
岩堀 康太 / 松本 隆介

Supervisor
大岩 剛

Photo Supervisor
阿部 正敏

Published by
株式会社 アクアデザインアマン
https://www.adana.co.jp

Printed by
株式会社山田写真製版所



NEXT AQUA JOURNAL

DEC. 2024 vol.350
2024年11月10日(日) 発売予定



アクアジャーナルの情報は一部、
ADAホームページで公開しています。
AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.
©2024 Printed in JAPAN



Dichaea pseudohystricina
ディカエア・シュードヒストリシナ

植物は育成環境が合っていないと、どんなに手間をかけてもうまく育たない。彼には風が必要だった。鉢から出して別の場所に放置していたら、そこは偶然、風と水が当たる場所だったようで意外と良く育った。だからこの花は自分が咲かせたという嘘になる。勝手に育って咲いてくれたのだ。うまく育たないときは、思いきって環境を変えてみるのがいい。こうして植物と向き合っていると、人と同じだなんて思うことがよくあり面白い。



アマゾン回顧録
Text / Taroishi Ohno

アクアリストならば、一度は訪れたい熱帯魚の故郷、アマゾン。乾季にネグロ川のとある支流域を訪れると、川底は干上がり無数の流水が乾がった。「いかに」という雰囲気、気持ちが高揚したのを覚えている。今からもう25年前のことになる。2023年、ネグロ川は観測史上最大の干ばつとなったニュースを聞いた。人の暮らしはもちろん、アマゾンの動植物たちにも大きな影響を及ぼしているに違いない。

日々植物の育成に勤しむ松本 隆介の視点で、毎月ひとつ植物を紹介しています。

PLANTS PORTRAIT

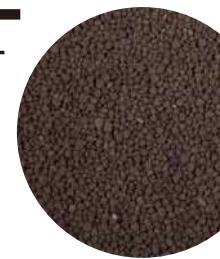
Photo & Text / Rynsuke Matsumoto

INFORMATION

AQUA SOIL AMAZONIA Ver.2 POWDER TYPE

アクアソイル・アマゾン Ver.2 パウダータイプ 3L

アクアソイル-アマゾン Ver.2 パウダータイプ (3L) は、従来のアマゾン Ver.2と同じ天然土壌の原料から細かい粒を選別した底床土です。そのため、水草の育成や熱帯魚の飼育に適した水質となり、そのまま小型水槽の底床として使用するのももちろん、ノーマルタイプのアマゾン Ver.2でセットした底床の上に薄く敷くことで、底床前面のラインが美しく整います。また、根の細かい水草も植栽しやすくなり、植栽直後の浮き上がりが軽減できます。

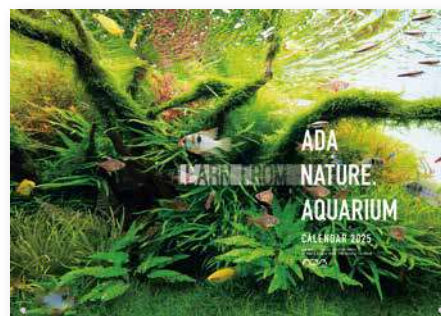


価格：¥2,750 (税込)

※アクアソイル-アマゾン Ver.2 パウダータイプ 3L
にはアマゾンサブリは付属しません。

NATURE AQUARIUM CALENDAR 2025

ネイチャーアクアリウム・カレンダー 2025



今年のネイチャーアクアリウムカレンダーは、縦開き吊り下げ型カレンダーとなっており、ADA水景クリエイターが制作した水景6点、AJ未発表の水景が掲載されています。ADAの最新ネイチャーアクアリウムを高精細印刷でお楽しみください。

価格：¥1,500 (税込)
10月下旬より発売予定

横420×縦594 (mm) (見開き)
※専用封筒入り。
※表紙+7見開き、2カ月ずつのデザインです。
※世界共通のため祝日表記はありません。

侘び草を水中で楽しむポイントを紹介するリーフレット、ADA販売特約店にて好評配布中!

WABI-KUSA NATURE AQUARIUM LAYOUT

侘び草を使って水草レイアウトを立ち上げるうえでのポイントや注意点、メンテナンス工程などをまとめたリーフレット「WABI-KUSA NATURE AQUARIUM LAYOUT」を全国のADA販売特約店にて配布中です。この秋は、本リーフレットを参考に、侘び草を使用した置くだけカンタンな水草レイアウトを始めてみませんか。



リーフレットサイズ：B5変形 (W160×H257mm)
6ページ巻三つ折りフルカラー
※無くなり次第配布終了となります。

W600 ADA STANDARD MODEL

ADA NATURE AQUARIUM FULL SYSTEM

創造力を刺激するシステム

ADAネイチャーアクアリウムの製品群は、水草を健康に育て、美しい水景を実現するために開発されてきました。そして、その真価はトータルシステムとして使用することで最大限に発揮されます。水草の光合成を促進して自然さながらに繁茂させる光、CO₂、水流、栄養素。水槽の中に生態系を再現するそれぞれの器具は、高い基本性能はもちろん、水景の観賞を妨げることなくモダンなリビングにも溶け込むシンプルなデザインで統一されています。存在感を主張しすぎないシステムだからこそ、水景の創造力を刺激するのです。

ADA
aqua design amano

